



福祉だより

第37号 令和2年9月15日

発行

社会福祉法人 弘前市社会福祉協議会

〒036-8063

弘前市大字宮園二丁目8-1

代表 ☎ 33-1161

ホームページ <http://www.hirosaki-shakyo.jp/>

敬老大会の対象となる皆様へ ～お祝いのことば～

社会福祉法人弘前市社会福祉協議会 会長 山形 正臣

今年3月に新しく弘前市社会福祉協議会の会長に就任いたしました山形正臣(まさとみ)と申します。よろしくお願ひいたします。

さて、毎年9月15日は「老人の日」、そして今年9月21日が「敬老の日」となっています。当協議会でも毎年この時期、各地区や各町会において敬老大会を開催していただいております。今年も令和2年度中に76歳になる皆様を対象に実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止と対象者及びご協力者の皆様の安全・安心を考慮し、今年度は中止といたしました。楽しみにしていた方も多いかと思いますが、特別な事情をご理解いただければと思います。



そこで、今年はこの広報紙を通じて皆様にお祝いのことばを申し上げさせていただきます。敬老大会対象の皆様、誠におめでとうございませう。心よりお喜び申し上げます。

昭和から平成、そして令和と続いた時代の中、長い人生を歩んでこられた皆様お一人お一人には、ご家族の幸せに尽くしてきたばかりでなく、現在の日本の基礎を築き上げ、私たちの住むこの地域を作り上げていただきました。改めてそのご尽力に深く敬意を表すとともに、感謝申し上げます。

人口減少が続き、様々な課題を多く抱えるこれからの地域社会には、皆様の経験や知識が貴重で必要なものとなります。今後ともますますお元気で、地域及び住民にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

弘前市社会福祉協議会といたしましても、高齢者をはじめすべての住民が共に生き、共に理解し、より豊かに生活できる福祉のまちづくりの実現を目指し、地域のご協力をいただきながら努力してまいります。



結びに、例年敬老大会開催のためご協力いただいている地区社会福祉協議会をはじめ、町会関係者、民生委員児童委員、そして地域の皆様に心より感謝申し上げますとともに、来年は対象者皆様がお元気で敬老大会にご参加いただけることを願ひ、お祝いのことばといたします。

令和2年度事業計画(抜粋)

重点目標

「すべての住民が共に生き、共に理解し、
より豊かに生活できる福祉のまちづくりの実現」

1. 地域福祉活動及び在宅福祉活動の推進

- (1)地区社会福祉協議会会長会議の開催
(年4回開催)
- (2)地区社会福祉協議会との協働
 - ①共通事業の推進
 - ほのぼの交流事業
(対象者730名、協力員558名)
 - 緊急通報装置「福祉安心電話」サービス事業
(年度末台数175台、各種通報141件)
 - ひとり暮らし高齢者給食サービス事業
(実施10地区、のべ141回実施、のべ2,493名参加、健康相談6地区実施)
 - 除雪支援事業
(対象901世帯、ボランティア1,177名、のべ実施回数5,689回、のべ作業人数7,678名)
 - 住民福祉座談会(5地区開催、計121名参加)
 - 敬老大会開催事業 ※対象及び助成基準変更
(対象者27,319名、出席者5,640名、関係者2,477名)
 - 地域ふれあい交流会開催事業
(実施18地区、のべ2,331名参加)
 - ②社会福祉協議会研修会の開催(78名参加)
- (3)愛の広場レクリエーションの集いの開催
(523名参加)
- (4)ふれあい相談所の開設(年間相談342件)
- (5)健康・生きがいづくり推進事業の実施
(軽スポーツ親善大会3種目 337名参加、3月予定ゲートボール中止、研修5種目 343名)
- (6)日常生活自立支援事業の推進(契約44件)
- (7)成年後見制度法人後見の推進
(元年度より受任開始、受任件数8件)
- (8)たすけあい小口資金の貸付
- (9)学習支援事業の実施
(43回実施、のべ109名利用、3月中止)
- (10)外出支援サービス事業
(岩木地区のべ1,502名利用)
- (11)ひろさき生活・仕事応援センターとの連携
(支援調整会議、生活福祉資金、ほか)

2. ボランティア活動の振興

- (1)弘前市ボランティアセンターの運営
 - ボランティア活動に関する相談受付等、福祉協力校(10校)の指定、善意物品の寄託と払い出し、ボランティア活動保険加入受付(500名)、フードバンク事業、ほか
- (2)研修、広報、及び啓発
 - さくらまつり車いす応援隊の実施(17日間、ボランティア95名、車いす介助60件、貸出1,242件)、バリアフリーねぷたの実施(障がい児者10名、ボランティア等18名参加)、ボランティア講座の実施(60名)、ほか

3. 社会福祉活動の啓発、普及、連絡

- (1)弘前市社会福祉大会の開催(600名参加)
- (2)広報紙「福祉だより」の発行(年2回)
- (3)ホームページでの情報提供
- (4)弘前市総合福祉作品展の開催
(2日間、19施設団体参加、500名来場)

4. 身体障害者福祉センターの受託運営

(10月からセンター機能及び職員を岩木保健福祉センターへ移し事業継続)

5. 福祉人材バンク(弘前福祉人材無料職業紹介所)事業の推進

6. 福祉サービス第三者評価事業の推進

7. 介護予防・日常生活支援総合事業の推進

- (1)生活支援コーディネーターの配置
- (2)生活支援・介護予防サービス充実のための事業等
- (3)協議体(弘前市生活支援協議会)との連携

8. 屋内ゲートボール場「すぱーく弘前」の事業推進

(開館360日、利用342日、利用者9,760名)

9. 法人の適正運営

- (1)会務運営
理事会(6回開催、書面決議含)、評議員会(3回開催)、監査会(3回開催)、部会の開催(2回開催)、関係行政機関、団体、施設等との連携
- (2)地域福祉活動計画の見直し・修正
- (3)弘前市社会福祉センター及び身体障害者体育館の管理運営、岩木保健福祉センターの施設管理業務
- (4)共同募金運動・赤十字社員増強運動への協力
ほか

()内は元年度実績

令和元年度資金収支計算書 (自：平成31年4月1日 至：令和2年3月31日)

令和2年度資金収支予算書 (自：令和2年4月1日 至：令和3年3月31日)

(単位：円)

項 目	2年度予算	元年度決算	項 目	2年度予算	元年度決算
人件費支出	131,770,000	140,099,916	会費収入	15,491,000	15,457,159
事業費支出	49,766,000	44,903,313	寄附金収入	2,560,000	3,189,898
事務費支出	11,032,000	10,099,537	経常経費補助金収入	135,809,000	136,481,256
貸付事業支出	570,000	235,000	受託金収入	53,855,000	53,550,788
共同募金配分金事業費	1,371,000	1,347,500	貸付事業収入	630,000	185,000
分担金支出	30,000	30,000	事業収入	4,864,000	2,341,730
助成金支出	32,184,000	31,611,970	受取利息配当金収入	184,000	173,395
固定資産取得支出	420,000	0	その他の収入	757,000	1,650,681
積立資産支出	1,124,000	1,156,820	固定資産売却収入	0	295,630
その他の活動の支出	1,601,000	2,024,040	基金積立資産取崩収入	15,000,000	20,000,000
			その他の活動の収入	0	18,000
支出計 ①	229,868,000	231,508,096	収入計 ②	229,150,000	233,343,537
予備費 ③	8,132,000	0			
当期収支差額 ④=②-①-③	△ 8,850,000	1,835,441	前期末資金残 ⑤	16,269,000	12,753,200
当期末資金残 ⑥=④+⑤	7,419,000	14,588,641			
合計 ①+③+⑥	245,419,000	246,096,737	合計 ②+⑤	245,419,000	246,096,737

※ 令和2年度事業計画、令和元年度年度事業実績報告、決算書は本会ホームページにも掲載されています。
 ホームページアドレス <http://www.hirosaki-shakyo.jp/>

新理事・評議員のご紹介

前任者の辞任等に伴い、新たに理事及び評議員に選任された方々を紹介します。

[]内は選出区分、()内は所属団体及び役職を記載しています。

◆新理事2名 6月24日付選任

[地区社会福祉協議会]

- ・佐々木 健 (城西地区社会福祉協議会会長)
- ・木村 清榮 (岩木地区社会福祉協議会会長)

◆新評議員6名 7月13日付選任

[地区社会福祉協議会及び地区民生委員児童委員協議会]

- ・米澤 忠良 (朝陽地区民生委員児童委員協議会会長)
- ・木村 豊 (一大地区社会福祉協議会会長)
- ・神 昭男 (高杉地区社会福祉協議会会長)
- ・前田 武利 (船沢地区民生委員児童委員協議会副会長)

[社会福祉に関係ある弘前市の団体]

- ・金子 泰雅 (弘前市保育研究会理事)

[学識経験者及び社会奉仕者]

- ・高橋 和幸 (弘前学院大学社会福祉学部教授)

任期は理事、評議員とも令和3年6月開催定時評議員会
 終結時まで(前任者の残任期間)

敬称は省略させていただきました。

地区社会福祉協議会会長のご紹介

弘前市社会福祉協議会では、市内26の地区社会福祉協議会と連携・協働し、地域福祉活動の推進に取り組んでいます。

今年度の各地区社会福祉協議会会長は次の皆さんとなっています。

- | | | | |
|-------|-----------|-------|---------|
| [朝 陽] | 櫛 引 吉男 | [一 大] | 木 村 豊 |
| [二 大] | 秋 元 昭男 | [三 大] | 藤 本 了康 |
| [和徳南] | 伊 藤 薫 | [時 敏] | 工 藤 信行 |
| [北] | 一 戸 茂人 | [城 西] | 佐 々 木 健 |
| [西] | 清 藤 範 十 郎 | [桔梗野] | 月 永 寛 |
| [文 京] | 工 藤 浩 一 | [和徳北] | 館 田 康雄 |
| [清 水] | 近 澤 玄 一 | [豊 田] | 阿 保 敏 秋 |
| [堀 越] | 葛 西 光 治 | [千 年] | 相 馬 満 敏 |
| [藤 代] | 對 馬 通 好 | [東目屋] | 佐 藤 豊 |
| [船 沢] | 蒔 苗 淳 治 | [高 杉] | 神 昭 男 |
| [裾 野] | 藤 田 光 弘 | [新 和] | 増 田 松 雄 |
| [石 川] | 成 田 元 春 | [東] | 船 水 弘 行 |
| [岩 木] | 木 村 清 榮 | [相 馬] | 大 澤 昭 夫 |

令和2年8月1日現在、[]内は地区名、敬称は省略させていただきます。

令和2年度弘前市社会福祉大会

今年度の弘前市社会福祉大会は新型コロナウイルス感染症への対応により、参加人数の制限や時間短縮のために内容の見直しをしています。

日程や場所は次のとおりですが、今後詳細が決まり次第、関係者・団体への案内、または「広報ひろさき」等でお知らせいたします。

▶と き 令和2年11月27日(金)午後
時間は調整中です。

▶ところ 弘前市民会館大ホール

▶内 容 永年社会福祉に貢献されてきた方々の表彰や寄付者への感謝状贈呈等を行う式典を実施する予定です。(その他の内容については検討中です)

会場駐車場に限りがありますので、自家用車での来場はご遠慮いただくようお願いします。

◆お問い合わせ先 地域福祉課 TEL.33-1161

ふれあい相談所のご案内

日常生活上の心配ごとや悩みごとの相談を受ける「ふれあい相談所」を開設しています。

〔生活一般相談〕

月～金曜日、午前9時30分～午後3時30分
電話での相談も可能です。(下記電話番号)

〔専門相談(3種類)〕

①法律相談(弁護士)、②税務相談(税理士)、③年金等相談(社会保険労務士、労働関係の相談も可能です)各毎月1回実施しています。(日時はお問い合わせ下さい)また、専門相談(3種類)は事前予約が必要です。(予約時にお名前、連絡先、相談概要等をお聞きします)

◆お問い合わせ先(専門相談の事前予約含む)

「ふれあい相談所」 TEL.33-2220

ふれあい高齢者軽スポーツ親善大会

市内在住の60歳以上の方を対象にした、軽スポーツ親善大会を下記の日程で計画しています。

今年度は新型コロナウイルス感染症への対応により、参加定員の変更や状況により中止の場合もありますのでご了承ください。

1. ラージボール親善大会

〔期日〕令和2年12月5日(土)

〔場所〕弘前B&G海洋センター体育館

2. グラウンドゴルフ親善大会※

〔期日〕令和3年1月24日(日)

3. ペタンク親善大会※

〔期日〕令和3年2月13日(土)

4. ゲートボール親善大会※

〔期日〕令和3年3月13日(土)

※2～4の会場はいずれも弘前克雪トレーニングセンターとなります。

詳細は今後順次決定され、申し込み方法等は「広報ひろさき」および当会ホームページにも掲載予定です。詳細については、弘前市社会福祉協議会地域福祉課までお問い合わせください。

◆お問い合わせ先 地域福祉課 TEL.33-1161

赤い羽根共同募金運動スタート 今年もたか丸くんピンバッジが登場!

「赤い羽根共同募金運動」が、今年も10月1日から全国一斉にスタートします。

昨年度は弘前市全体で15,101,891円のご協力をいただきました。ありがとうございました。

皆さんからの寄付金は、県内各地域で行われる福祉活動や施設の整備等のほか、一部は「災害等準備金」として積み立てられ、災害時に被災地の災害ボランティア活動支援等に使われています。

また、今年も弘前市のマスコットキャラクター「たか丸くん」と赤い羽根がコラボしたピンバッジが、新デザインで登場します。(写真)



こちらは事務局窓口 今年の「たか丸くん」バッジで500円以上募金にご協力いただいた方に1個お渡しします。バッジがなくなり次第終了とします。※お渡しの開始時期等については電話でご確認下さい。(TEL.33-1161)

今年も皆様のご理解と温かいご協力をお願いいたします。